

令和6年度第1回 城陽市地域公共交通会議

議題 (3) -①

公共交通の利用促進の取り組みについて (報告)

●学校MM (モビリティ・マネジメント) の実施について

1. 学校MMの実施について

1-1. 取組の概要

小学生の頃から公共交通に関する意識付けを行い、親しみを持ってもらうことにより、自動車中心の社会からの転換と公共交通の利用促進を図ることを目的とし、公共交通を活用した授業を通じて環境や福祉、地域のことを学習するもの。

平成17年度から京都府主導のもと開始され、本市としても平成21年度から賛同・実施しており、今年度までで10回の取組実績あり。

※MM（モビリティ・マネジメント）

渋滞や環境、あるいは、個人の健康等の問題に配慮して、過度に自動車に頼る状態から公共交通や自転車などを「かしこく」使う方向へと自発的に転換することを促す、一般の人々や様々な組織・地域を対象としたコミュニケーションを中心とした持続的な取組。

1. 学校MMの実施について

1－2. 令和6年度の実施内容

日時 : 令和7年2月4日(火)

対象 : 寺田西小学校2年生 48名

授業内容 : ①講義 ※各教室で実施
城陽さんさんバスについて、マナーの確認、バスの乗り方、
バスの工夫点、環境学習(地球温暖化)
②体験学習
体験乗車(校庭を周回)
車両見学(バスの工夫点について)
③バス事業者との一問一答

配布物 : 城陽市交通ガイドマップ

1. 学校MMの実施について

1-3. 令和7年2月4日（火） 取組の様子

講義



体験乗車



車両見学



一問一答



1. 学校MMの実施について

1-4. 児童の感想（抜粋）

- ・ ミラーがいっぱい付いていたり、目が見えにくい人のために手摺が オレンジ色になっていることを知った。
- ・ もっといろいろな仕組みを知りたい。
- ・ みんなに優しい乗り物であることがわかった。
- ・ 悪い人が来た時に秘密のボタンを押すと、すぐ警察に連絡できるのがすごい。
- ・ バスに乗って楽しかった。また家族とバスに乗ってみたい。
- ・ これからは、お出掛けの時、お家の車ではなく、バスに乗ってみようと思った。
- ・ 二酸化炭素を増やさないためにバスに乗りたい。
- ・ もっといろんなバスに乗ってみたい。

2. 実施後アンケート調査について

令和 **5** 年度
取組分

2-1. 実施後アンケート調査について

公共交通に対する意識の変化や行動変容がみられたかを調査し、実施効果を把握するもの。

令和 **5** 年度の実施内容

- 日時 : 令和6年1月25日(木)
- 対象 : 寺田小学校2年生 62名 (アンケート実施時は3年生)
- 授業内容 : ①講義 ※各教室で実施
城陽さんさんバスについて、マナーの確認、バスの乗り方、バスの工夫点、環境学習(地球温暖化)
- ②体験学習
体験乗車(「JR城陽駅」～「プラムイン城陽」の往復)
車両見学(バスの工夫点について) ※プラムイン城陽で実施
- ③バス事業者との一問一答

2. 実施後アンケート調査について

2-2. 調査方法



配布日	令和6年5月29日（水）
回収日	令和6年6月6日（木）
対象者	学校MMを受講した児童58人（4人欠席）
調査方法	小学校経由でアンケート調査票を配布・回収
回答数	58人（回答率 100%）

2. 実施後アンケート調査について

2-3. 調査結果

令和4年度に実施した寺田南小学校2年生（アンケート調査時は3年生）対象の調査結果との比較を併せて次ページ以降に示す。

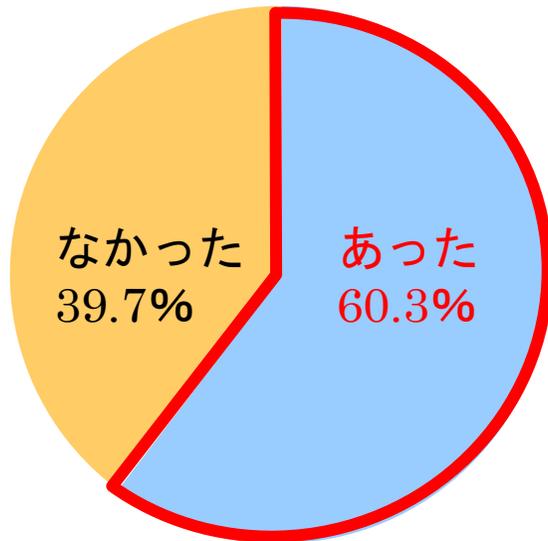
令和4年度の実施内容

- 日時 : 令和5年2月22日（水）
対象 : 寺田南小学校2年生 61名（アンケート実施時は3年生）
授業内容 : ①講義 ※体育館で実施
城陽さんさんバスについて、マナーの確認、バスの乗り方、バスの工夫点、環境学習（地球温暖化）
②体験学習
体験乗車（「寺田南小学校」～「近鉄寺田」の往復）
車両見学（バスの工夫点について） ※校内駐車場で実施
③バス事業者との一問一答

2. 実施後アンケート調査について

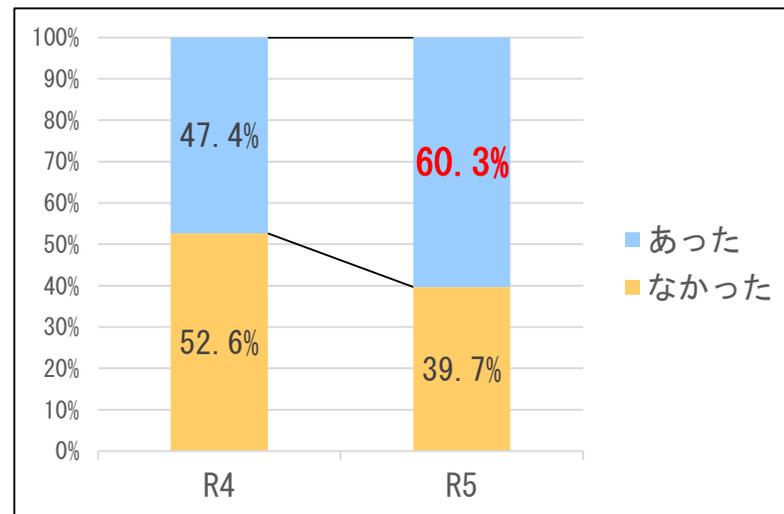
2-3. 調査結果

【質問1】「城陽さんさんバス」についての授業を受ける前に、「城陽さんさんバス」に乗ったことがありましたか。



半数以上の児童が「あった」と回答しており、一定認知されていることがわかる。

前回調査結果との比較

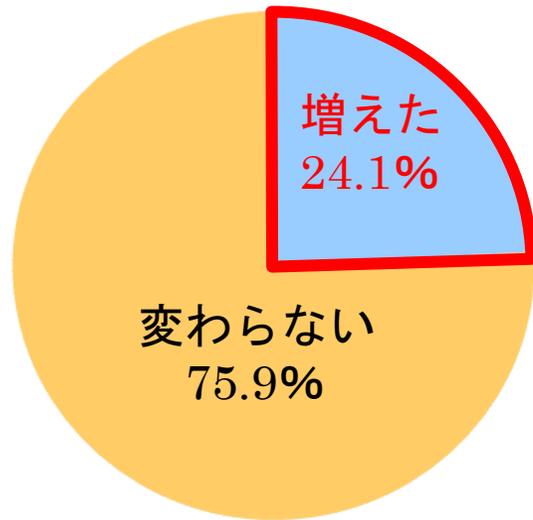


小学校付近を2路線とも通っている寺田小学校区の特徴が表れている。

2. 実施後アンケート調査について

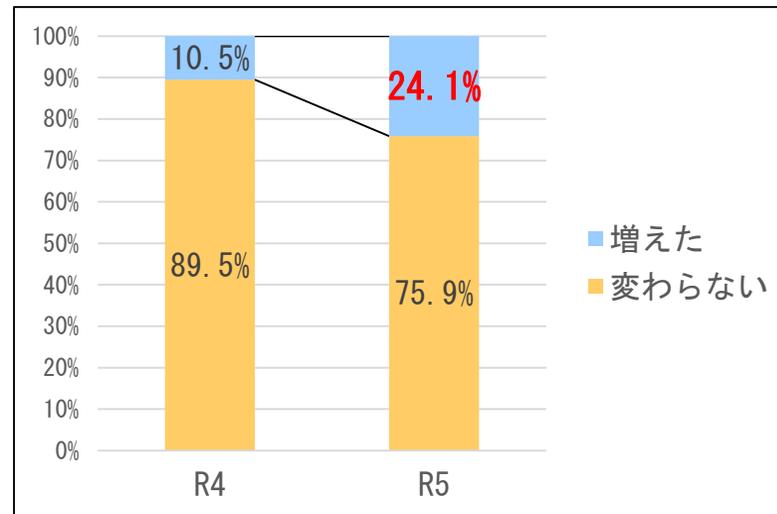
2-3. 調査結果

【質問2】「城陽さんさんバス」についての授業を受けた後に、「城陽さんさんバス」に乗る回数は増えましたか。



行動変容が見られ、利用促進に一定の効果があった。

前回調査結果との比較

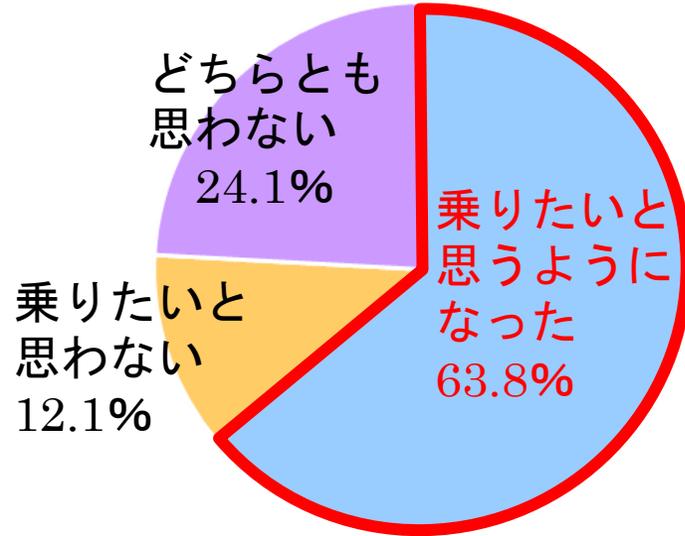


令和5年度は、車両見学を校外で実施したため、より印象に残ったようである。

2. 実施後アンケート調査について

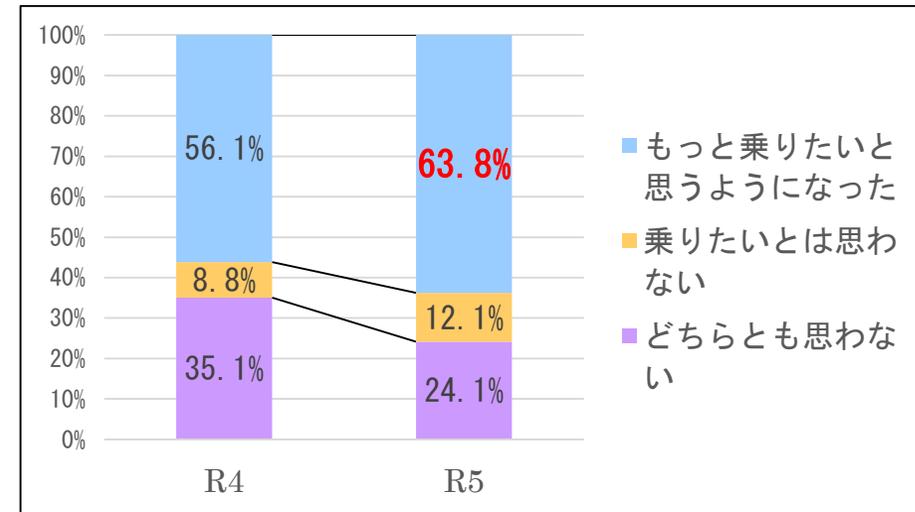
2-3. 調査結果

【質問3】「城陽さんさんバス」についての授業を受ける前よりも、おでかけするときにバスに乗りたいと思うようになりましたか。



意識の変化が見られ、利用促進に一定の効果があった。

前回調査結果との比較

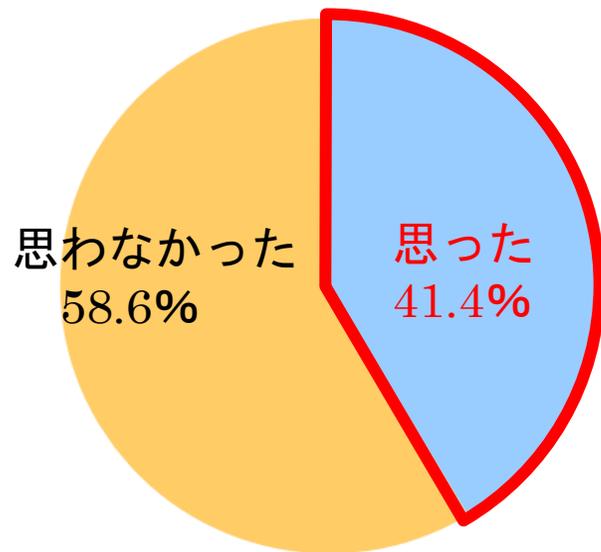


令和5年度は、車両見学を校外で実施したため、より印象に残ったようである。

2. 実施後アンケート調査について

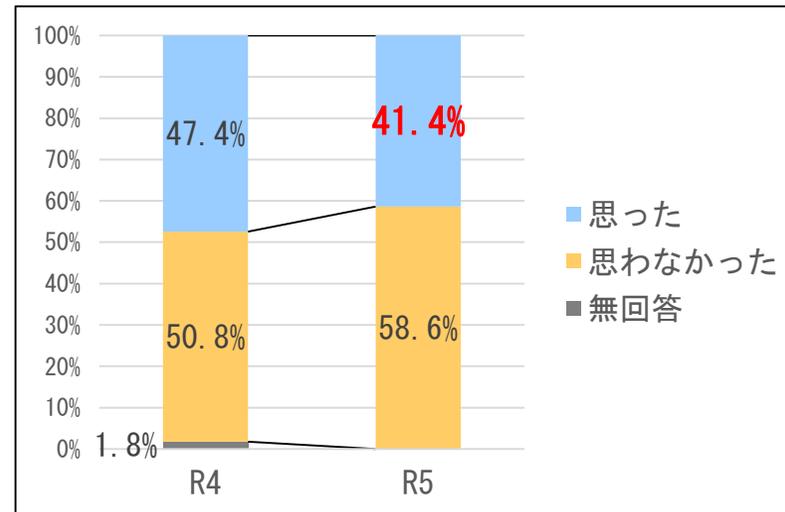
2-3. 調査結果

【質問4】 バスの運転手さんになってバスを運転してみたいと思いましたか。



運転手への興味・関心にも繋がった。

前回調査結果との比較

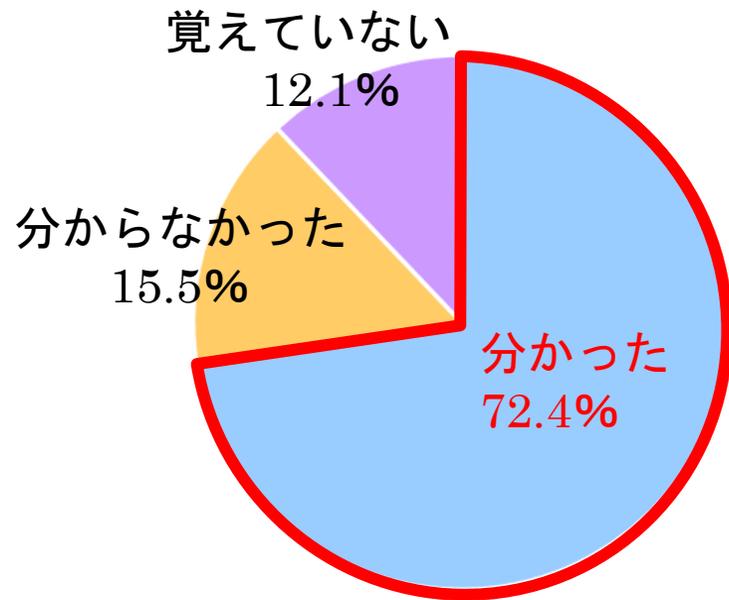


どちらも半数以下ではあるが、一定効果があった。

2. 実施後アンケート調査について

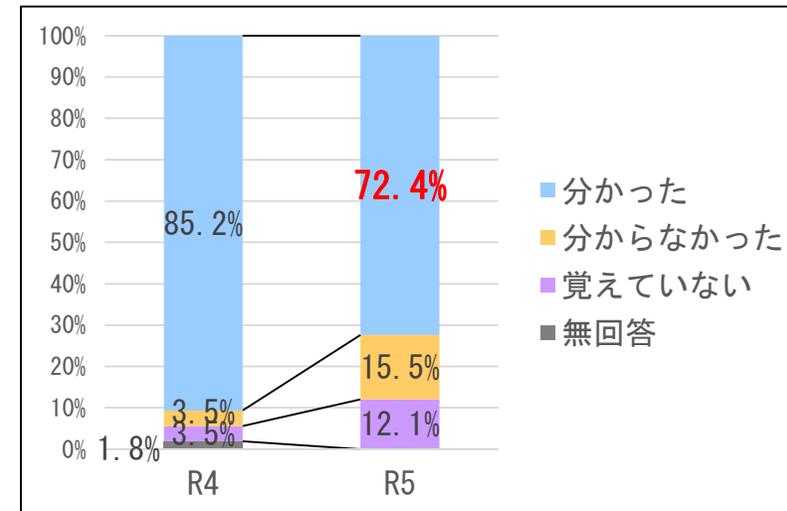
2-3. 調査結果

【質問5】クルマよりバスのほうが環境にやさしいことは分かりましたか。



環境問題に対する意識が非常に高く、公共交通と環境問題を関連付けて学習することに意義があった。

前回調査結果との比較

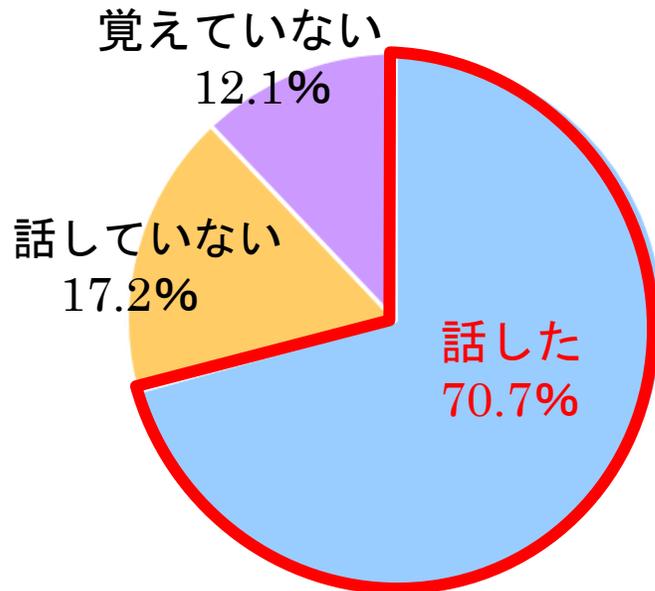


令和4年度に引き続き、令和5年度も高い水準であり、一定効果があった。

2. 実施後アンケート調査について

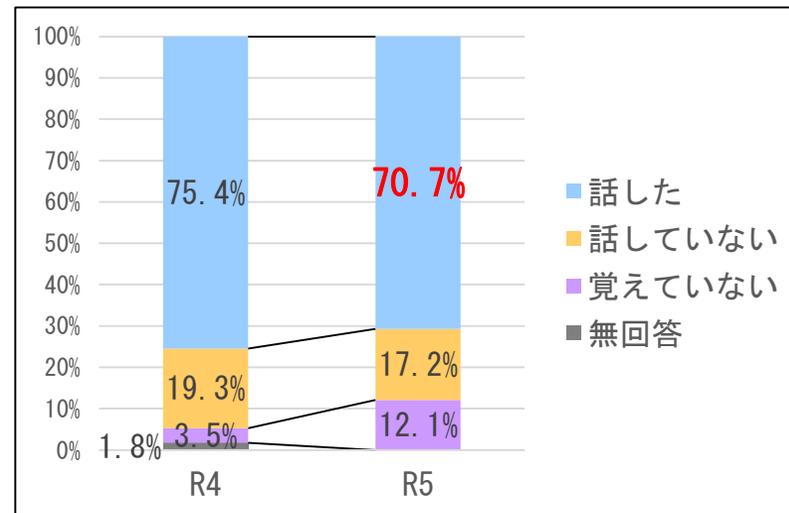
2-3. 調査結果

【質問6】「城陽さんさんバス」についての授業で知ったこと・考えたことを家族にお話ししましたか。



多くの児童が「話した」と回答。家族と話し合うきっかけづくりとなったことがうかがえる。

前回調査結果との比較

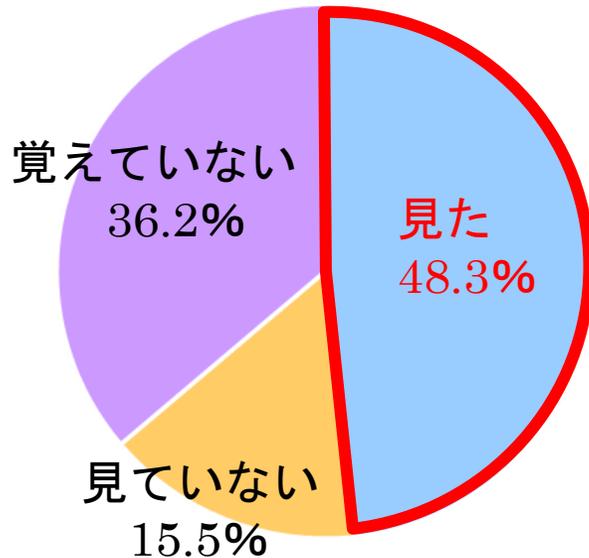


令和4年度に引き続き、令和5年度も高い水準であり、多くの児童が、バスに対して興味・関心を抱いてくれた。

2. 実施後アンケート調査について

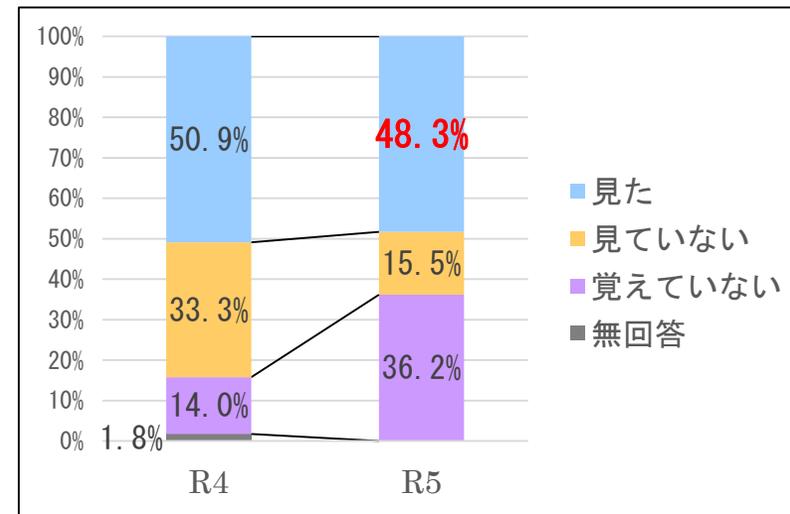
2-3. 調査結果

【質問7】 城陽さんさんバスについての授業でもらった「城陽さんさんバス路線図・時刻表」を家族と見ましたか。



約半数の児童が「見た」と回答。家族と話し合うきっかけづくりとなったことがうかがえる。

前回調査結果との比較



令和4年度に引き続き、令和5年度も半数程度の児童が、バスに対して興味・関心を抱いてくれた。